



カタツムリやミミズは交尾するの

1 ひきだけでは、子孫は残せない

カタツムリもミミズも、1ひきの体の中に、オスとメスの両方のしくみをもっている、雌雄同体の動物です。きっと、このことを知っていたから、「交尾するのかな？」と思ったのでしょ

う。今いる、ほとんどの動物が、お母さんとお父さんの両方から遺伝子(親の体質や性質を伝えるもの)をもらって、病気にたいする強さや、いろいろなちがう性質を受けつぎ、環境の変化や病気に絶めつしないで、生きのびてきました。1ひきの体の中のオスとメスどうしで子孫を残すと、親の悪い体質などがそのまま残っていき、その動物は、ほろびることが多いのです。ですから、カタツムリもミミズも、交尾をして卵を産みます。

2 ひきが、それぞれお母さんになる

カタツムリは、右の触角の後ろに、交尾をするためのあながあります。2ひきのカタツムリは、頭を寄せ合い、細い管を相手の体へのぼし、おたがいにオスの遺伝子を相手にわたします。そして、それぞれが、お母さんカタツムリになって、卵を産みます。

ミミズは、環帯とよばれる太いおびのような部分に、交尾のあながあり、カタツムリと同じように、2ひきが並んで、オスの遺伝子を相手にわたします。(監修・中山 周平)

